

FASGR

利用マニュアル1

< 概要編 >

グレートグループ合同会社

FASGR 利用マニュアル1

< 概要編 >

FASGRのご利用にあたっては、
FASGR利用マニュアル1～8、および
FASGR理論マニュアル1～8、に記載の内容をよくお読みになり、
内容を十分にご理解いただいた上でご利用ください。

FASGR利用マニュアル1～8

実際のFASGRの操作については、
開発にあたって、ユーザーフレンドリーを重視して、
ユーザーの方が簡単に使えるよう利便性を工夫しておりますので、
一度、FASGR利用マニュアルで利用に関する内容を理解してしまえば、
あとは、FASGRの機能を思う存分に、しかも至極簡単にFASGRを利用して、
トレードでご活用いただけます。

FASGR理論マニュアル1～8

一方、FASGRで提供する
革新的な最新のトレンド分析テクノロジーと、
古典的なトレンド分析については、
各々、理論マニュアルを用意していますので、
内容をしっかりと理解していただいたうえで、
ご利用いただくことをお勧めします。

理論マニュアルをお読みになり、内容を十分に理解した上で、
ご利用いただくことがトレードで成果を出す早道です。
逆に、内容もよくわからないまま、焦ってご利用になられても、
けっして結果はついてくるものではありません。

急がば回れで、じっくりと取り組んでいただければ、
と思います。

FASGR利用マニュアルは、
以下の構成で、内容ごとに解説しています。

1. 概要 編
2. 利用前の注意事項 編
3. ライセンス導入 編
4. システム導入 編
5. 機能操作 全般 編
6. 機能操作トレンド分析 編
7. 機能操作トレード発注 編
8. データ作成 編

FASGR理論マニュアルは、
以下の構成で、トレンド分析のテクノロジーごとに
解説をしています。

1. 新時代の移動平均線 BMA 概要編
2. 新時代の移動平均線 BMA 詳細編
3. 新時代の移動平均線 BMA BTH編
4. 新時代の移動平均線 BMA 実践編
5. 重畳ボリンジャーバンド 編
6. 主要マーケットと時間の管理 編
7. 古典的なトレンド分析その1 編
8. 古典的なトレンド分析その2 編

ここから以降は、
FASGR利用マニュアルと**FASGR**理論マニュアルの内容を
簡単に解説していきます。

FASGR 利用マニュアルについて

1. 概要編
2. 利用前の注意事項編
3. ライセンス導入編
4. システム導入編
5. 機能操作 全般編
6. 機能操作トレンド分析編
7. 機能操作トレード発注編
8. MT4 データ作成編

1. 概要編

本マニュアルです。

2. 利用前の注意事項編

FASGR 利用マニュアル2 < 利用前の注意事項編 >では、FASGR を利用するまえに、ご確認いただく必要がある「利用前の注意事項」の内容について解説します。

FASGRのご利用にあたっては、まず最初に、メールの受信設定を行っていただいた後、利用環境、利用範囲、利用許諾、禁止事項、投資にかかわるリスク、免責事項、個人情報保護方針、特定商取引法に基づく表記、に関する情報をよくお読みになり、内容をご理解していただく必要があります。

- 利用環境
- 利用範囲
- 利用許諾
- 禁止事項
- 投資にかかわるリスク
- 免責事項
- 個人情報保護方針
- 特定商取引法に基づく表記

FASGRのライセンス発行後は、これらの内容を承諾されたものとみなしますので、あらかじめ、ご了承の程、よろしくお願いいたします。

3. ライセンス導入編

FASGR 利用マニュアル3 < ライセンス導入編 >では、FASGR を利用するために必要となるライセンスの導入方法について解説します。

FASGRでは、FASGRの著作権ならびにユーザー様の権利を適正に守るために、FASGRの利用には、FASGRのライセンスが必要になります。

ここでは、ライセンスの導入方法として、ユーザーの方が、FASGRのライセンスを取得し、MT4でFASGRが利用できるようにするための方法を解説していきます。

ライセンス導入の流れは、以下のとおりです。

1. ライセンス発行の手続き(弊社)
2. ライセンス登録後、利用するMT4での設定
3. 利用するMT4でのライセンスweb認証

4. システム導入編

FASGR 利用マニュアル4 < システム導入編 >では、FASGR を利用するために必須となる、FASGR システムの導入全般について解説します。具体的には、インストール、ライセンス認証、基本設定、銘柄変更機能の設定、その他の設定について解説していきます。

- インストール
- ライセンス認証
- 基本設定1
- 基本設定2
- 銘柄変更機能の設定
- その他の設定

5. 機能操作 全般編

FASGR 利用マニュアル5 < 機能操作 全般編 >では、FASGR 利用方法、チャートの操作方法、FXポジションの損益管理、FXトレードと資金の分析機能について解説します。

FXでの発注決済の機能については、FASGR 利用マニュアル7 <機能操作トレード発注編>で解説します。

- FASGR 利用方法
 - チャートの操作方法
 - FXポジションの損益管理
 - FXトレードと資金の分析機能
-

6. 機能操作トレンド分析編

FASGR 利用マニュアル6 < 機能操作トレンド分析編 >では、FASGR で利用できるトレンド分析の機能操作方法について解説します。

FASGRのトレンド分析における革新的な最新トレードテクノロジーは、大きく分けると以下の3つとなります。

- 新時代の移動平均線 BMA とMTF(マルチタイムフレーム)
- 重畳ボリンジャーバンドシステムとMTF(マルチタイムフレーム)
- 主要マーケットと時間の管理システム

上記の3つは、トレードする方が、最も知りたい価格がこれから上がるのか、それとも下がるのか、というトレンドを知るために、とても役に立つ、革新的な最新トレードテクノロジーです。

ここでは、最新トレードテクノロジーの機能操作方法について解説します。

7. 機能操作トレード発注編

FASGR 利用マニュアル7 < 機能操作トレード機能編 >では、FASGR で利用できるFXでの発注と決済の機能について解説します。

FASGRでは、FASGRで提供する「AutoOrder」「QuickOrder」というEAを用いることにより、

FXでの
随時注文と随時決済、
自動注文と自動決済を行うことができます。

EA「QuickOrder」 随時注文と随時決済
EA「AutoOrder」 自動注文と自動決済

上記における「随時」と「自動」の意味ですが、

随時とは、あらかじめ設定した注文条件、決済条件のもとで、トレードされる方が思い立った時に、自由に発注や決済を行うという意味で使用します。

一方、自動とは、スタートすると、あらかじめ設定した注文条件、決済条件でトレードされる方の意思に関係なく、発注や決済が行われるという意味で使用します。

以下、EAでの操作方法とパラメーターの設定方法について、解説をしていきます。

1. 操作方法1 QuickOrder
2. 操作方法2 AutoOrder
3. 操作方法3 ロット数量
4. パラメーターの設定1 QuickOrder
5. パラメーターの設定2 AutoOrder

8. MT4 データ作成編

FASGR 利用マニュアル8 < MT4 データ作成 編 >では、各種データベースから入手した各足のデータから、MT4で利用できるデータを作成する方法について解説します。

解説では、MT4 データ作成の概要、MT4 データ作成の基本的な流れ、そして、FX・CFD用と個別日本株式用では、方法が若干異なりますので、両者を別々に解説していきます。

1. MT4 データ作成の概要
2. MT4 データ作成の基本的な流れ
3. MT4 データ作成(FX・CFD用)の具体的な方法
4. MT4 データ作成(個別日本株式用)の具体的な方法

FASGR 理論マニュアルについて

1. 新時代の移動平均線 BMA 概要編
2. 新時代の移動平均線 BMA 詳細編
3. 新時代の移動平均線 BMA BTH編
4. 新時代の移動平均線 BMA 実践編
5. 重畳ボリンジャーバンド 編
6. 主要マーケットと時間の管理 編
7. 古典的なトレンド分析その1 編
8. 古典的なトレンド分析その2 編

1. 新時代の移動平均線 BMA 概要編

FASGR 理論マニュアル1 < 新時代の移動平均線 BMA 概要編 >では、トレンド分析における革新的な最新テクノロジーである、新時代の移動平均線 BMAの考え方や理論を解説するとともに、従来の古典的なトレンド分析との比較をして BMAを用いたトレンド分析の優位性について解説します。

内容は、以下のとおりです。

- トrendとの付き合い方
 - 新時代の移動平均線BMA の概要
 - 従来の古典的な移動平均線との比較
 - BMA の特徴
 - BMA の利点
 - ゴールデンクロスとデッドクロス
-

2. 新時代の移動平均線 BMA 詳細編

FASGR 理論マニュアル2 < 新時代の移動平均線 BMA 詳細編 >では、トレンド分析における革新的な最新テクノロジーである、新時代の移動平均線 BMAの内容について、詳しく解説していきます。

内容は、以下のとおりです。

- BMAラインの種類
- BMAによるトレンド分析の考え方
- BMAによる短期トレンド分析
- 表示チャートのBMAによる中長期トレンド分析
- マルチタイムフレーム MTF による中長期トレンド分析

3. 新時代の移動平均線 BMA BTH編

FASGR 理論マニュアル3 < 新時代の移動平均線 BMA BTH編 >では、トレンド分析における革新的な最新テクノロジーである、新時代の移動平均線 BMAを用いたトレンド分析を進化させる新しいテクノロジーであるBTH、BMAトレンドヒストグラムについて解説します。

内容は、以下のとおりです。

- BTH 概要
 - BTHの種類
 - BTHによる押し目買い、戻り売り
 - BTHによるトレードサイン
-

4. 新時代の移動平均線 BMA 実践編

FASGRト理論マニュアル4 < 新時代の移動平均線 BMA 実践編 >では、トレンド分析の革新的な最新テクノロジーである、新時代の移動平均線 BMAを使ったトレード戦略として、BMAによるトレードの考え方や、BMAによる新規エントリーと決済について解説していきます。

内容は、以下のとおりです。

- BMAによるグランビルの法則
- BMAによるトレードの考え方
- BMAによる新規のエントリーと決済の具体例

5. 重畳ボリンジャーバンド編

FASGR 理論マニュアル5< 重畳ボリンジャーバンド 編 >では、トレンド分析における革新的な最新テクノロジーである、重畳ボリンジャーバンドシステムの考え方や理論、および 重畳ボリンジャーバンドシステムを用いたトレンド分析の内容について解説します。

内容は、以下のとおりです。

- 重畳ボリンジャーバンドシステムの概要
 - ボリンジャーバンドの概要
 - ボリンジャーバンドの種類
 - 単独のBBによるトレンド分析
 - 複数のBBによるトレンド分析
 - マルチタイムフレーム BB によるトレンド分析
-

6. 主要マーケットと時間の管理編

FASGR 理論マニュアル6< 主要マーケットと時間の管理 編 >では、トレンド分析における革新的な最新テクノロジーである、主要マーケットと時間の管理システムによるトレンド分析について解説していきます。

内容は、以下のとおりです。

- システムの概要
- オープンラインの概念
- 主要マーケットの管理システム
- 時間足の管理システム

7. 古典的なトレンド分析編(その1)

FASGRでは、革新的な新しいトレードテクノロジーを使える一方で、古典的な従来から使われているトレードテクノロジーもご利用いただけます。

FASGR 理論マニュアル7< 古典的なトレンド分析編(その1)>では、トレンドを分析するうえで、昔から使われている古典的ともいえるトレードテクノロジー、昔ながらの言葉でいえば、いわゆるテクニカル指標について解説します。

古典的なテクニカル指標は、昔から使われているからといって、完全なものではありませんが、多くの人々が利用していることもあり、その使い方によっては非常に役に立つものとなりますので、ここで改めて解説しておきます。

- 移動平均線
- 一目均衡表
- MACD
- ストキャスティクス
- RSI

8. 古典的なトレンド分析編(その2)

FASGR 理論マニュアル8< 古典的なトレンド分析編(その2)>では、価格の値動きによってチャート上に形成される特徴のある値動きの形を用いて行うトレンド分析、フォーメーション分析の内容について解説します。

フォーメーション分析では、過去の価格データを直接、使うものではないので定量的な分析ではありませんが、定性的な分析手法として、これまで解説したトレンド分析と併用することで、トレードに役立つものとなりますので、ここで解説します。

内容は、以下のとおりです。

- チャートのフォーメーションとは
- トrend反転の代表的なフォーメーション
- トrend継続の代表的なフォーメーションとパターン
- BMAとフォーメーションとの組み合わせ